

# 吟道館流 第109回春季詩吟大会

平成27年4月26日(日) 銀座中央会館ホール

午前10時より午後5時半 入場無料

東京都中央区銀座2-15-16※歌舞伎座裏

電話:03-3542-8585 (代表)

詩吟とは古今の優れた詩と  
伝統の技法で語りうたうこと

長干行

李白(二代心風) 訳

わが前髪の そよぐ頃

をちこち 花に たわむるる

君は 竹馬の 騎となりて

梅 わかき 日を もてあそぶ

同に 遊びし 長浜に

通ふ 心の 幼きぞ

君が 婦となる 年十四

笑ひも 得せず 身も固し

うつむいて 只 壁の前

振り返るさへ 恥ずかしや

眉 美わしき ひととせに

願ひは 新た 共白髪

固き 契りは いにしへの

石にも 化さむ わが思ひ

初めて 君は 旅の空

瞿塘の 険は 涯も無し

折しも 波は 巖を喰み

猿嘯 哀し 風を捲く

君を おくりし 門に倚り

苔 生す跡ぞ なつかしき

苔は 日毎に 深くして

秋風に 葉も 散り急ぐ

早や 八月の 蝶ふたつ

寄りそうて 舞ふ 草の陰

これ われ心をば 傷ましむ

花の顔 愁ひあり

いずれ 三巴を 下る時

必ず 早く 報らせかし

相迎ふるに 何ごとぞ

長風沙へは 道近し

## 構成吟

春 諸国を巡る

大きなる人 西郷どん

百人一首<春の香り>

歴史を語る城

## 役員吟

李杜をうたう

春望 飲中八仙歌 他

<館長吟 長干行>

今回も会員一同力を合わせ吟道館らしさあふれる吟の数々を発表致します。

入場無料。是非御来場下さい。

## 吟道館本部

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-23-5

電話 03-3666-9740